

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して) 大阪ガスにご連絡ください。

ガスふろ給湯器

全自動タイプ 131-0200/0202/0205/0208型

131-0300型

131-4100/4102/4105/4108型

131-4200型

自動タイプ 131-0020/0022/0025/0028型

131-4010/4012/4015/4018型

< BL認定品 > 型式名 GT-2416AWX GT-1616AWX
GT-2416AWX-T GT-1616AWX-T
GT-2416AWX-TB GT-1616AWX-TB
GT-2416AWX-FF GT-1616AWX-FF
GT-2416ARX GT-1616ARX

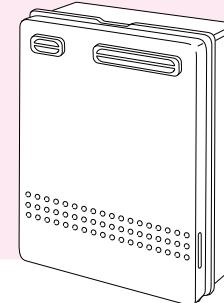
GT-2416SAWX GT-1616SAWX
GT-2416SAWX-T GT-1616SAWX-T
GT-2416SAWX-TB GT-1616SAWX-TB
GT-2416SAWX-FF GT-1616SAWX-FF



(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(131-0200型)

取扱説明書

99大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。
・P46「アフターサービスについて」の「連絡していただきたい内容」をお読みいただき、お買い求めの製品
のタイプ(全自動タイプ・自動タイプ)をご確認の上、取扱説明書をお読みください。
・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAP8978

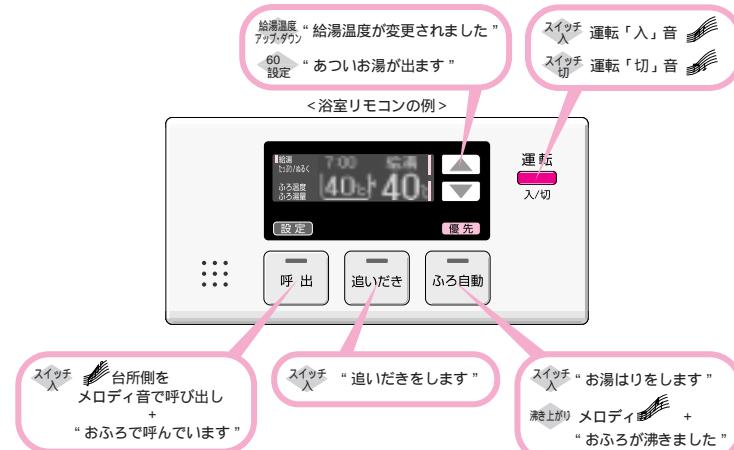


SAP8978 T

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。([P35,36](#)))



よく使う操作はワンタッチでOK



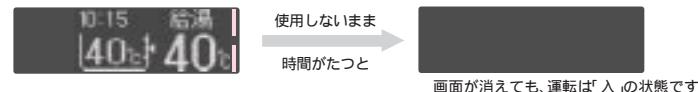
リモコン操作を文字でお知らせします <文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。
例) 給湯 機器 予約 設定スイッチを押して下さい など...
また、運転の状態を文字でお知らせします。
例) おふろが [わきました] など...

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示節電機能>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

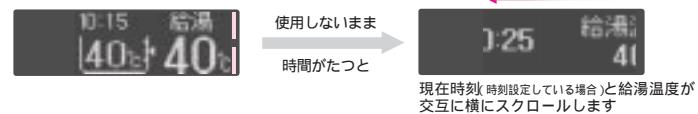
表示節電の場合の画面の変化 ►►►►►



再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、再び表示します。

なお、画面を消さないようにすることもできますが([P35,36](#))、表示節電機能の設定をおすすめします。
表示節電機能を設定しない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面の状態が変わります。再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、元の画面に戻ります。

表示節電しない場合の画面の変化 ►►►►►



現在時刻(時刻設定している場合)と給湯温度が交互に横にスクロールします

細かい設定は「設定スイッチ」で

ふろ温度・ふろ湯量の設定や、おふろのお湯を増やすとき(足し湯)、おふろのお湯をぬるくするとき(さし水)、おふろの沸き上がり時刻を予約するときなどは、まず「設定スイッチ [設定]」でおこないたい操作選び、それを設定してください。(詳しくは本文の操作説明をお読みください)



必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
			分解禁止

△危険

ガス漏れ時の処置



火気禁止



ガス漏れに気づいたときは、次の1~2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。

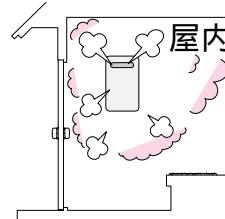
電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。

周辺の電話も使用しない。

火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

屋内設置の禁止(屋外設置形のみ)



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室も含む)への設置は、絶対にしないでください。

—酸化炭素中毒の原因になります。

給・排気筒の外れ、穴あき、つまり(屋内設置形のみ)



給・排気筒が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
給排気トップに鳥などの巣ができていたり、ゴミなどがつまつたりしていないか確認してください。

排気ガスが室内に漏れて、酸化炭素中毒の原因になります。

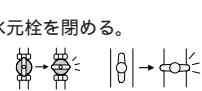
⚠ 警告

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。



2. 運転スイッチを「切」にする。



3. ガス栓・給水元栓を閉める。



異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなど または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

火災・感電・故障などの予防のため。

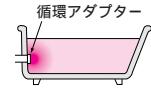
やけどに注意



シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。



やけど予防のため。入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。



やけど予防のため。おふろ沸かし(沸かし直し)・追いだきのときは、循環アダプター付近はあつくなる場合がありますのでさわらないでください。

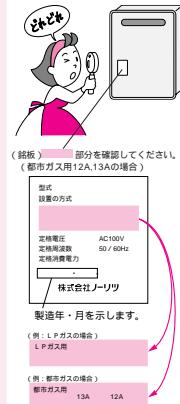
子供に注意

浴そうの循環アダプター近くで水に潜らないでください。

思わぬ事故の原因になります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

使用ガス、電源の確認



銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。

表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火時の爆発などの原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

わからないうちは、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

火災の予防

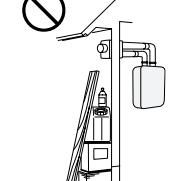
【屋外設置形の場合】



本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。

火災の原因になります。

【屋内設置形の場合】



本体や給排気トップのまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。

火災の原因になります。

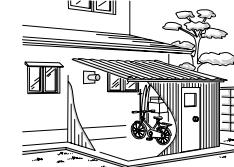
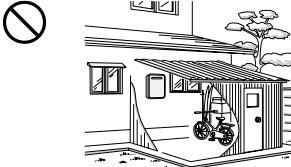
⚠ 警告

波板囲いなどの禁止

【屋外設置形の場合】

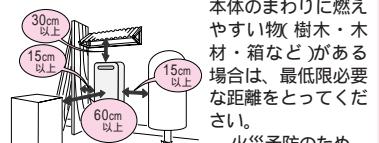
増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



周囲の防火措置について

【屋外設置形の場合】



本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。

火災予防のため。

【屋内設置形の場合】



本体や給排気筒のまわりに燃えやすい物(木材・棚・カーテンなどの布・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。

火災予防のため。

アフターサービス上の寸法です。

屋外設置の禁止

屋内設置形のみ)



この本体は屋内設置形です。屋外への設置は絶対にしないでください。

雨水が侵入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

屋外

製品の設置・移動工事は

製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。

△注意

やけどに注意



接触禁止



排気口や排気筒のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため、特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、本体の内部にゴキブリが侵入したりケモの巣がはつたりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

台所・おふろなどの給湯、シャワー、おふろを沸かす以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため、本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

おふろ沸かし時の注意



浴そうの循環アダプターを、タオルなどでふさがないでください。
循環不良になり、おふろ沸かしができません。

追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
やけど予防のため。

ア - スの確認



ア - スする！

この本体には、ア - スが必要ですので確認してください。
本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。
停電後、設定した現在時刻がリセットする場合がありますので確認してから使用してください。
(電源プラグを抜いたときも同じです。)

電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないよう根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

お願い

感電に注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。
コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

リモコンについて



リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
故障の原因になります。
(台所リモコン、増設リモコンは防水型ではありません。)
台所リモコン、増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
故障の原因になります。

お願い

入浴剤や洗剤の注意

硫黄(イオウ)・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになつてからお使いください。

本体の熱交換器が腐食する原因になります。



入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、その入浴剤の使用をやめてください。

太陽熱温水器との接続禁止

ソーラー対応ミキシングユニット(スカイブレンダー) <046-0155型>を使用する場合は除く)

太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。

また本体の故障の原因にもなります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。

(わからないときは、販売店または、もよりの大坂ガスに確認してください。)

長期間使用しない場合

長期間使用しない場合、凍結およびガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。

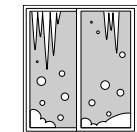
(☞P38)

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなつてください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

(☞P37,38)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

排気ガスについて

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ、網入ガラスなどに当たらないように設置してください。

増改築時も同様に注意してください。

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

お願い

結露現象に注意

水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

浴そうのフィルターはこまめに掃除してください。

ポンプ故障の予防のため。

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

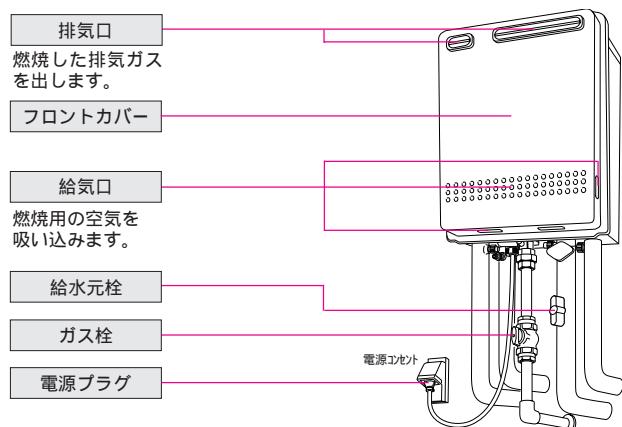
この製品は一般家庭用です

業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

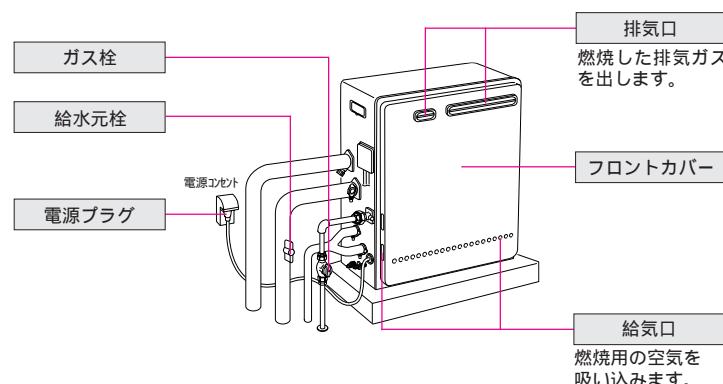
各部のなまえとはたらき(本体)

本 体

131-0200型 , 131-0020型 , 131-4100型 , 131-4010型
【屋外設置壁掛形】



131-0300型 , 131-4200型
【屋外設置据置形】



上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

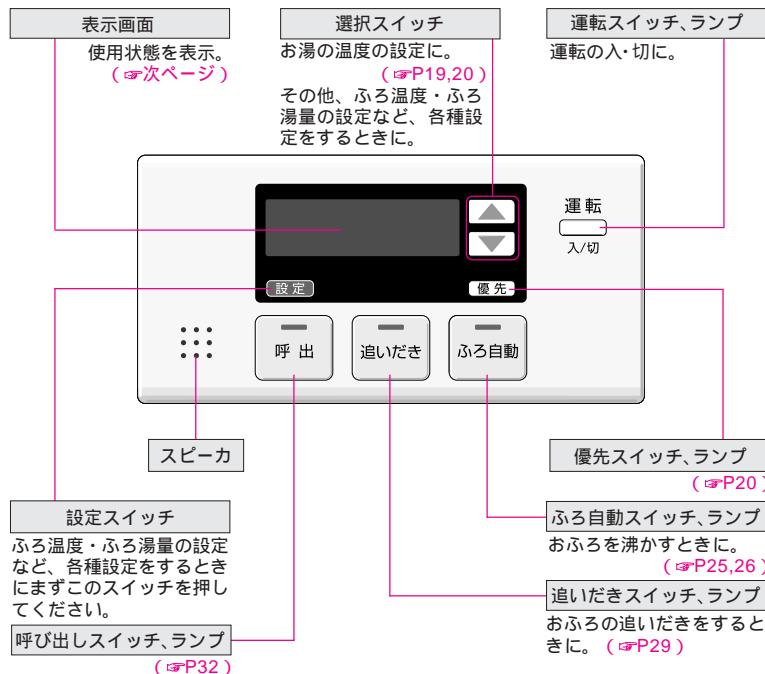
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

屋外設置形	PS設置前方排気	PS設置後方排気
	131-0202型 131-0022型 131-4102型 131-4012型	131-0205型 131-0025型 131-4105型 131-4015型
屋内設置形		
	131-0208型 131-0028型	131-4108型 131-4018型

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

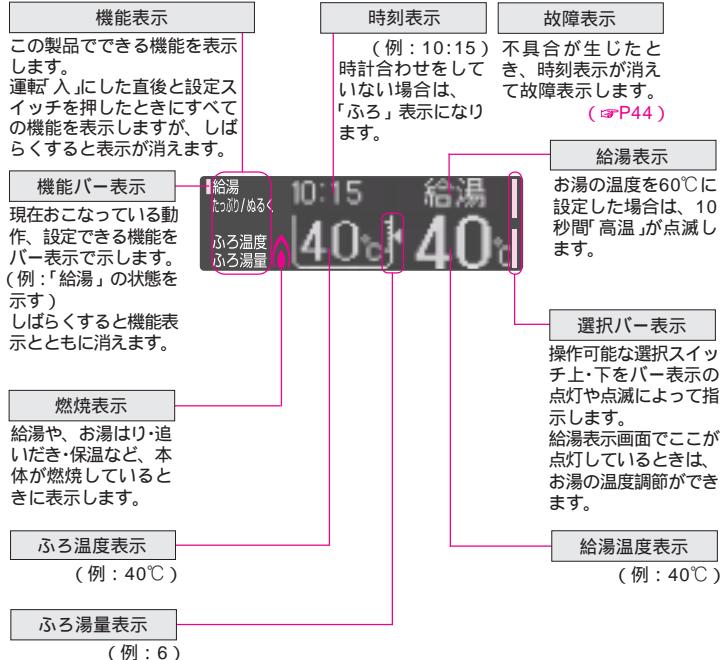
浴室リモコン

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。
(使いかたの各ページ参照)

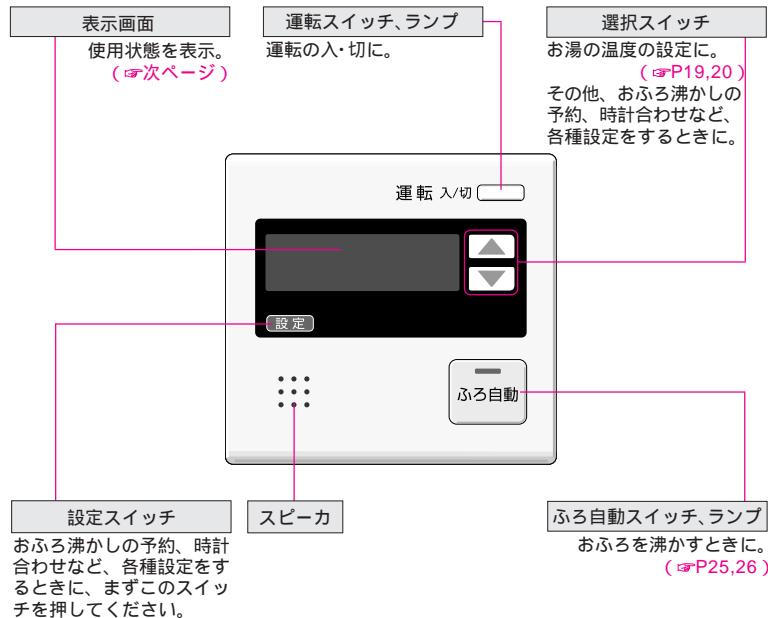


増設リモコンなどの別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

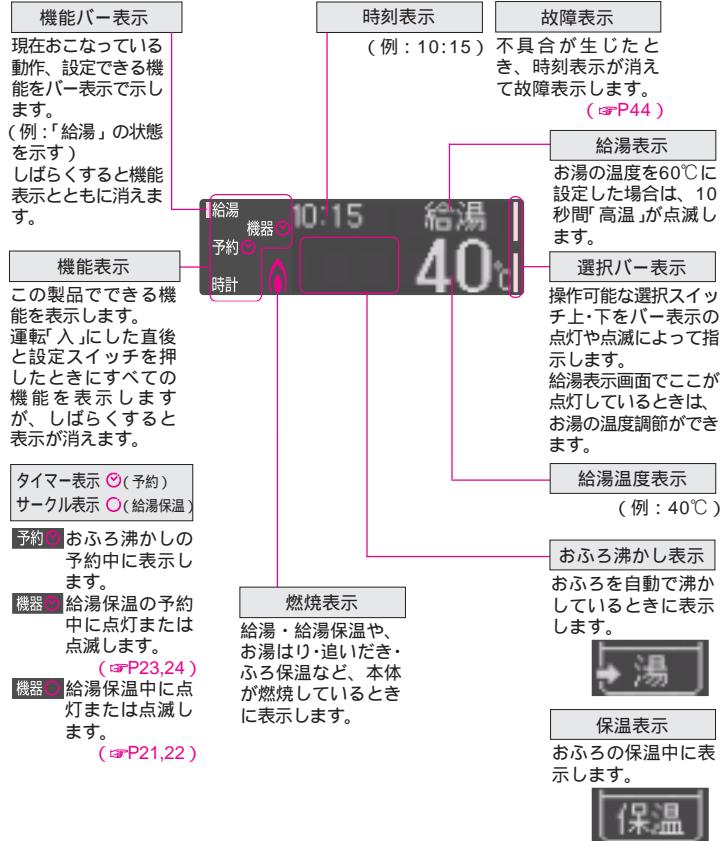
台所リモコン

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。
(使いかたの各ページ参照)



増設リモコンなどの別売品をお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

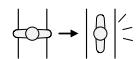
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

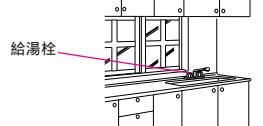
1～5 の手順でおこなってください。

(屋外設置壁掛形で説明していますが、その他の機種でも手順は同じです)

1 給水栓を全開にする。



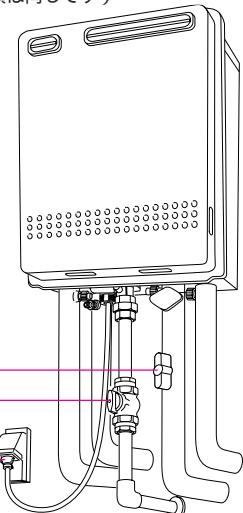
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全閉にする。



4 電源プラグを差し込む。



5 ポンプの呼び水をする。

浴室リモコンで操作してください

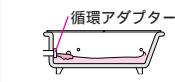
① 運転スイッチを押す



② ふろ自動スイッチを押す



③ 浴そうの循環アダプターから水が出てくることを確認する



④ ふろ自動スイッチを押す

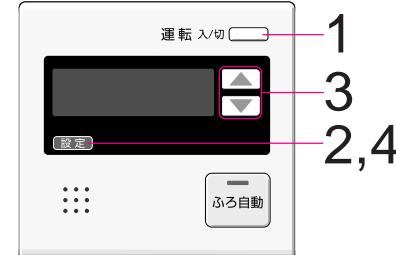


リモコンの表示が消えて故障表示 が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度①よりやり直してください。

時計を合わせる

⌚ : 女性の声でお知らせ

(台所リモコン)



1

3

2,4

1 台所リモコンの運転スイッチを「入」にする

運転 入/切

♪運転「入」音が鳴ります。



2 設定スイッチを押してバー表示を「時計」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

⌚ 時刻が変更できます



バー表示 =「時計」

3 選択スイッチで現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

⌚ よければ設定スイッチを押してください



設定時刻

4 設定スイッチで確定(元の画面表示に戻る)



⌚ 設定されました

設定時刻



時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時刻表示のかわりに「ふろ」を表示します。

使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

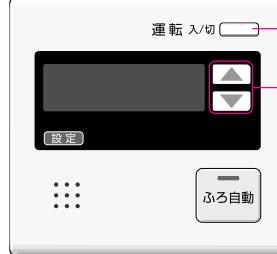


♪運転「入」音が鳴ります。

1

2

(台所リモコン)



1

2



前回に設定した給湯温度
(例: 40°C)



やけど予防のために。

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60°Cに設定したときは、

- ・ あついお湯が出ます
- ・ 約10秒間、高温表示が点滅

お知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

表示節電機能がはたらいて画面表示が消えている場合
(☞P2)、給湯栓を開けると再び画面表示しますので、
給湯温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅 点灯



<浴室リモコン表示画面>

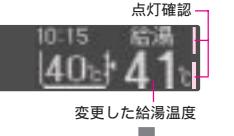


<一度設定すると記憶します>

2 選択スイッチで
給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



◎ 給湯温度が変更されました



変更した給湯温度



3 給湯栓を開ける



点灯確認



燃焼中 点灯

4 給湯栓を閉める



点灯



消灯

(°C. は異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど シャワー、給湯など 給湯など 高温										初期設定(工場出荷時)=40°C		

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	
浴室リモコン		<p>優先スイッチを「入」にする 点灯 → 優先</p> <p>◎ 給湯温度が変更できます</p> <p>◎ 優先スイッチを押してください</p>		各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に
台所リモコン		<p>運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする 運転 入/切</p> <p>消灯 点灯</p> <p>ふろ運転中にこの操作をすると ふろ運転が停止します。</p>		各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に

◎ 給湯温度が変更されました

◎ あついお湯が出ます(60 時)

等お知らせします。

設定温度は例です。

給湯保温機能の上手な使いかた

こんなお悩みを解決します

なかなか温まらずイライラ……



給湯保温機能を使えば、より早く適温が出ます。

冬の朝一番でも、より早く適温！

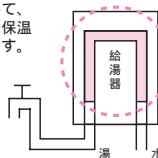


Q. 「給湯保温機能」

A. 設定温度のお湯が早く出るように、本体内のお湯を保温しておく機能です。

お湯を使用していないときでも、給湯器内が冷えると保温のため燃焼します。異常ではありません。

時々燃焼して、この部分を保温しておきます。



Q. 給湯保温機能を使っても、損をしないの？

A. 早くお湯が出てくるので、お湯が出るまでに使うガス量も捨てる水の量も少なくてすみます。また、損にはなりません。

Q. 上手な使い方はありますか？

A. ①朝一番の時間帯に給湯保温予約運転の設定をしておくと便利です。

寝る前に運転スイッチを切っていても、朝には自動的に給湯保温運転を開始します。

②給湯保温予約中で、お湯を使用しないとき(寝る前や外出されるときなど)は、こまめに運転スイッチを切ってください。こまめに切った方が無駄が少なくなります。

Q. 給湯保温機能を使っても、最初に水が出るけれど？

A. 給湯配管中の水は保温できないので、その水が出るのです。

Q. 給湯保温時間帯であるはずなのに、給湯保温が切れている？

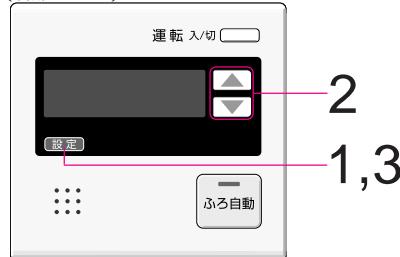
A. 給湯栓が充分閉まっていますか？

閉まっていない場合は、しっかりと閉めてください。

閉まっている場合は、給湯回路から水漏れが生じている可能性があるので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

使いかた 給湯保温する

(台所リモコン)



「切」

女性の声でお知らせ

転

節によ
お湯を出していくときでも燃焼して本体内
のお湯を暖め、保温し、給湯栓を開いてから
お湯が出るまでの時間を短くします。

(運

(季)

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「機器」の
位置にする



「設定スイッチを
押すことに順に
バー表示が移動
します」

◎ 給湯保温または、給湯保温の
予約ができます

バー表示 = 「機器」
給湯
予約
時計

点滅

給湯温度の確認・調節をして
ください。
優先リモコンの給湯設定温度
のお湯が出ます。(☞P20)

2 選択スイッチ(上)で
給湯保温「入」にする



◎ 給湯保温を開始します

点滅
点滅

「機器」表示が点滅しているとき
は、給湯保温の準備中です。

3 設定スイッチで確定
(給湯表示画面に戻る)



◎ 設定されました
約1時間保温を続けます。
(保温中にお湯を使用すると、そこから約1時間延長します)

点滅
10:15 給湯
40℃ 40℃
燃焼中 点灯
給湯保温中は「機器○」を表示

最後に設定スイッチを押し忘
れた場合でも、2の段階で変
更したままで確定されます。

給湯保温をやめたいとき

1~3の手順で、給湯保温の
「切」を点滅させて確定して
ください。

点滅

給湯
機器
予約
時計
入/切
保温
予約

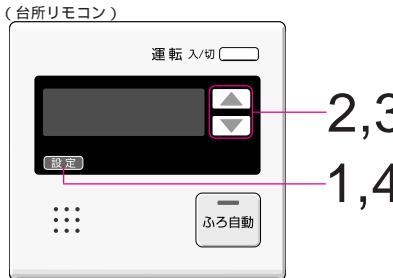
運転スイッチを「切」にしても
給湯保温は解除します。

使いかた

給湯保温の開始時刻を設定する(給湯保温予約)

◎:女性の声でお知らせ

給湯保温の開始時刻をあらかじめ設定しておくことができます。



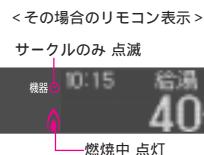
給湯保温予約の設定前の準備

- 給湯温度を確認する。
- 現在時刻が正しいかどうか確認する。
(「時計を合わせる」[P18](#))

(例)

朝6時30分に自動的に給湯保温をはじめたい場合

給湯保温の開始時刻になると、運転「切」の場合でも、自動的に運転「入」にし、給湯保温を始めます。



給湯保温の開始時刻は、一度設定すると記憶しています。
運転「切」にすると、給湯保温も「切」になりますが、給湯保温予約を「解除」にしなければ、次回も設定した時刻に給湯保温を開始します。

4 設定スイッチで確定する (給湯表示画面に戻る)



◎ 予約されました



最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、3の段階で変更したままで確定されます。

ただし現在時刻を設定していない場合は、開始時刻設定のあと続けて現在時刻の設定に入ります。
「時計を合わせる」[P18](#)の3~4の要領で現在時刻を設定してください。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示を「機器」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

◎ 給湯保温または、給湯保温の予約ができます

(給湯保温していない場合)

バー表示 =「機器」

点滅

給湯

予約

時計

点灯

給湯

予約

時計

点灯

2 選択スイッチ(下)で給湯保温予約「入」にする



選択スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

◎ 時刻が変更できます

(給湯保温していない場合)

バー表示 =「機器」

点滅

給湯

予約

時計

点灯

給湯

予約

時計

点灯

3 開始時刻を設定する (時刻変更しない場合4へ)



一度設定すると記憶します

選択スイッチで

開始時刻を設定する

(時刻変更しない場合4へ)

すすむ

もどる

一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

点灯

点灯

給湯

予約

時計

点灯

給湯

予約

時計

点灯

よければ設定スイッチを押してください

給湯保温予約をやめたいとき
(給湯保温予約時間の確認をしたいとき ①~②)

① 設定スイッチを押して、バー表示を「機器」の位置にする。



バー表示 =「機器」

点滅

給湯

予約

時計

点灯

給湯

予約

時計

点灯

約1時間保温を続けます。

(保温中にお湯を使用すると、そこから約1時間延長します)

サークルのみ 点滅

機器 10:15 給湯 40℃

燃焼中 点灯

給湯保温中は「機器」を表示

◎ 給湯保温または、給湯保温の予約ができます

(給湯保温していない場合)

② 選択スイッチ(下)を押す。



◎ 予約されています

予約時間の確認のみの場合は、このあと設定スイッチを押してください。(給湯表示画面に戻る)

③ さらに選択スイッチ(下)を押して解除する。



◎ 予約が解除されました

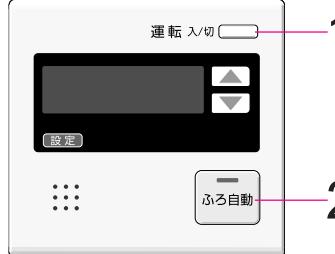
使いかた

おふろを自動で沸かす/残り湯を沸かし直す

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



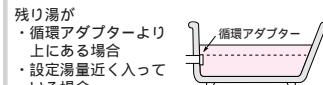
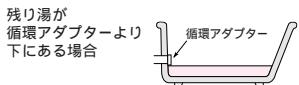
ここでは浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

- 浴そうの排水栓を閉める。
- 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
- 浴そうのふたをする。



残り湯を沸かし直すときの注意



全自動タイプ

残り湯の分だけ沸き上がり量が増えます

設定したふろ湯量(水位)まで足し湯してから、設定温度に沸き上げます

自動タイプ

残り湯の分だけ沸き上がり量が増えます

・残り湯の温度が設定した温度に近いときは、設定したふろ湯量まで足し湯しない場合があります
・沸き上がり量が多少ばらつく場合があります



高温注意

やけど予防のために。

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

お湯が浴そうの循環アダプターから出たり止まったりしますが、異常ではありません。

女性の声でお知らせ

ぬるいナ

「

運転スイッチ「切」のとき

- 1 運転スイッチを「入」にする



♪運転「入」音が鳴ります。



ふろ温度 確認
ふろ湯量 確認

ふろ温度・湯量の変更のしかた

27~28ページ参照

- 2 ふろ自動スイッチを「入」にする



♪お湯はりをします



1 お湯はりを開始します。
♪[お湯はり中]
- 温度 40℃



- 2 お湯はりがおわると、追いだきします。

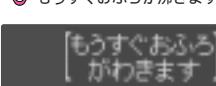


お湯はり中、追いだき中 表示

- 3 入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



♪ビビ音でお知らせ



♪もうすぐおふろが沸きます

沸き上がり



メロディでお知らせ

♪おふろが沸きました

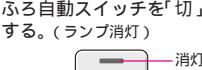


約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯(全自動タイプのみ)を続けます。
保温時間は変更できます。
(☞P35,36)



保温燃焼中 点灯

- 途中でおふろ沸かしをやめたいとき
- 沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯(全自動タイプのみ)・ごきげんオート(全自動タイプのみ)の必要がないとき



ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)



(全自動タイプのみ)
沸き上がったあとで、ふろ自動スイッチを切り排水栓を抜くと、自動的にふろ配管内の残り湯を排出します。
(☞P32「ふろ配管クリーンについて」)

使いかた

ふろ温度を調節する

(浴室リモコン)



2

ふろ温度は、初期設定(工場出荷時)を40℃にしてありますが、お好みの温度に変更することができます。一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

1,3

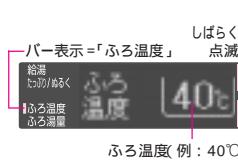
運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ温度」の位置にする

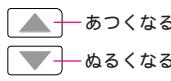


設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

◎ ふろ温度が変更できます



2 選択スイッチでふろ温度を調節する



ふろ温度を変更すると、
◎ よければ設定スイッチを押してください

◎ 設定されました



3 設定スイッチで確定(給湯表示画面に戻る)

(℃: 案内温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)		
37	38	39
40	41	42
43	44	45
46	47	48
ぬるめ ふつう あつめ		
初期設定(工場出荷時)= 40℃		

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2の段階で変更したままで確定されます。

使いかた

ふろ湯量を調節する

◎: 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



2

ふろ湯量は、初期設定(工場出荷時)を「6」(全自動タイプ=43cm、自動タイプ=200ℓ)にしてありますが、お好みの湯量(水位)に変更することができます。一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

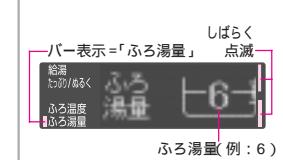
1,3

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

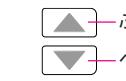
1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ湯量」の位置にする



◎ ふろ湯量が変更できます

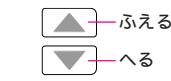


2 選択スイッチでふろ湯量を調節する



ふろ湯量を変更すると、
◎ よければ設定スイッチを押してください

◎ 設定されました

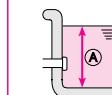


3 設定スイッチで確定(給湯表示画面に戻る)

全自動タイプの場合

<水位の目安>

浴槽の形状などにより、実際の水位と異なります。



ふろ湯量表示	Ⓐの寸法
11	60cm
10	57cm
9	53cm
8	50cm
7	46cm
6	43cm
5	39cm
4	36cm
3	32cm
2	29cm
1	25cm

初期設定(工場出荷時)= 6

自動タイプの場合

ふろ湯量表示

設定湯量(自安)

浴槽の大きさ目安

11	330ℓ	1600タイ
10	300ℓ	
9	270ℓ	
8	245ℓ	1400タイ
7	220ℓ	
6	200ℓ	1200タイ
5	180ℓ	1100タイ
4	165ℓ	900タイ
3	150ℓ	800タイ
2	140ℓ	洋バス
1	130ℓ	

初期設定(工場出荷時)= 6

使いかた

おふろの追いだきをする

(浴室リモコン)



おふろの追いだきができます。

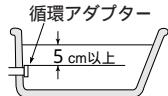


1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または水が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを「入」にする



◎ 追いだきをします

お湯の温度がおふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がおふろ設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)

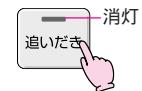


追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(P27)の手順で変更してください。

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

◎: 女性の声でお知らせ

使いかた

おふろのお湯を増やす(足し湯)

(浴室リモコン)



おふろのお湯の量が、約20%増えます。



2

1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

◎ 足し湯またはさし水ができます



2 選択スイッチ(上)で「たっぷり」を選ぶ

◎ 足し湯をします

お湯を約20%足し湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はおふろ設定温度です。)



足し湯(たっぷり)を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(上)を押す。(1の画面に戻る)



設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、おふろ設定温度のお湯がでます。

「足し湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯をぬるくする(さし水)

(浴室リモコン)



2
1

おふろのお湯の温度を下げることができます。



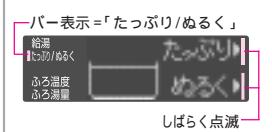
運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「たっぷり/ぬるく」
の位置にする

2 選択スイッチ(下)で「ぬるく」を選ぶ



足し湯またはさし水ができます



しばらく点滅



全自動タイプの場合

ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水がはいり、約3リットルのお湯がはいってから停止します。(最大20リットルまで)

自動タイプの場合

10リットルの水がはいり、約3リットルのお湯がはいってから停止します。

点滅



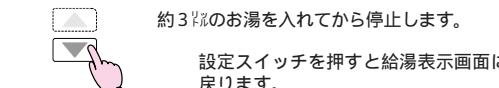
さし水「ぬるく」運転中表示

燃焼表示がつくことがあります。

「さし水」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

さし水(ぬるく)を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(給湯表示画面に戻る)



約3リットルのお湯を入れてから停止します。

設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

「さし水」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
「さし水」中に台所などの給湯栓を開けると、「さし水」は中止されます。
その場合、しばらくは「さし水」の表示画面のままになっているため、給湯温度の確認ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。

女性の声でお知らせ

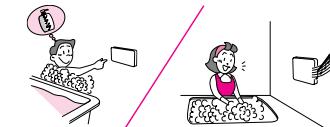
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり
気分が悪くなつて人を呼びたいとき、呼び出
しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



呼び出しスイッチは運転
スイッチの「入・切」に関係
なく使用できます。

【呼び出し中】

押し続けると、手を離すまで
呼び出し音をくりかえします。

ふろ配管クリーンについて (全自動タイプのみ)

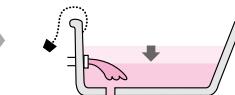
おふろの自動沸かしで入浴が終わったあと、おふろのお湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管内の残り湯をきれいに排出します。

自動スイッチを切ったあと、運転スイッチ「入」の状態ではたらきます。
(自動沸かしの保温が終了すれば自動
スイッチが「切」になります)
運転スイッチ「切」の状態ではたら
きません。
翌日などにこの機能を使用する場合
は、運転スイッチを「入」にしてください。

排水前に、浴そうのお湯(または水)が
循環アダプター上部より上にある場合
にはたらきます。

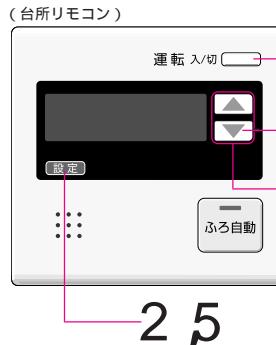
ふろ配管クリーン機能をはたらかせないためには……(☞P36)

排水すると、循環アダプターから
お湯が約7リットル出て、ふろ配管内の
残り湯を排出します。
(このお湯は排水口から排水して
ください)



循環アダプターから出るお湯の
温度は、ふろ設定温度です。

おふろの沸き上がり時刻を予約する



予約時刻の60分前までには予約してください。(約30~60分前におふろ沸かしを開始するため)

予約する時刻は、沸き上がり時刻です。(運転を開始する時刻ではありません)

警告

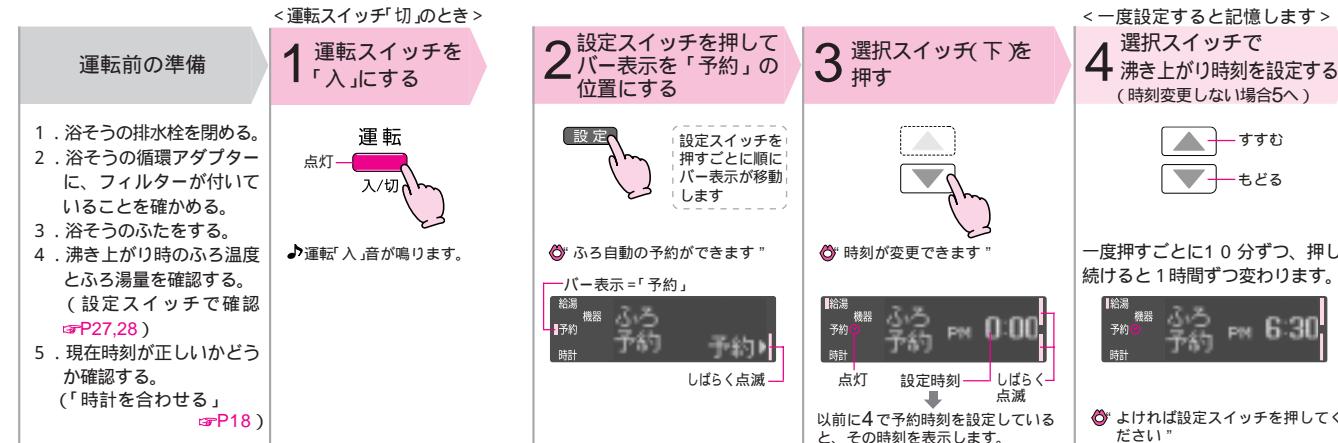


やけど予防のために。
高温注意

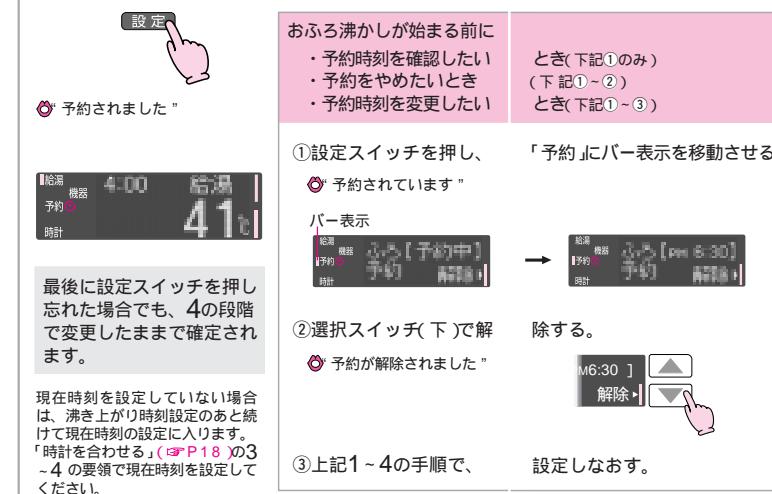
お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

運転スイッチ「切」にしても予約運転します。

前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅れる場合があります。

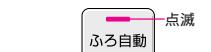


5 設定スイッチで確定する(給湯表示画面に戻る)



おふろ沸かし開始

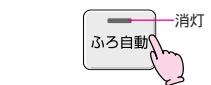
予約した時刻におふろが沸き上がるよう、約30~60分前におふろ沸かしを開始します。



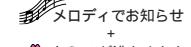
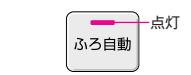
お湯はり中、追いだき中

おふろ沸かしが始まったあとで
おふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。
(ランプ消灯)



沸き上がり

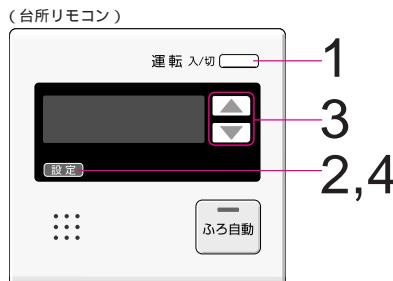


約4時間、自動追いだき保温
・自動足し湯(全自動タイプのみ)を
続けます。
保温時間は変更できます。
(P35,36)



保温燃焼中 点灯

各設定を変更する(おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、ふろ配管クリーン)

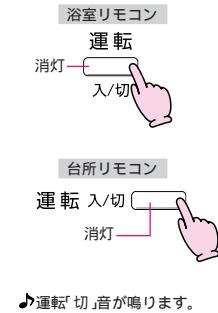


次のような設定の変更ができます。

- おふろの保温時間 浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも変更できます。
- リモコンの音量 それぞれのリモコンで設定してください。
- リモコンの音声ガイド それぞれのリモコンで設定してください。
- リモコンの表示の節電 それぞれのリモコンで設定してください。
- ふろ配管クリーン(全自動タイプのみ) 浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも変更できます。

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



2 設定スイッチ [設定] を押す

1回押す

④ 保温時間が変更できます



2回押す

④ 音量が変更できます



3回押す

④ 操作音が変更できます



4回押す

④ 表示が変更できます



5回押す

④ 変更できます



= 初期設定(工場出荷時)

3 選択スイッチで変更する

△ ふえる(あります)
▽ へる(なし)しない

(単位:時間)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
↑ 保温なし									

なし	小	中	大
----	---	---	---

「なし」の設定では、操作音と声の両方とも鳴らないようになります。
「なし」の設定でも「呼び出し音」(P32)は鳴ります。

あり	操作音と声でお知らせします
なし	操作音のみでお知らせします

操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。
(音量「なし」の設定でも「呼び出し音」(P32)は鳴ります。)

する	無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分 浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間 たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯) 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。(P2)
しない	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分 浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間 たつと画面の状態が変わりますが、再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。(P2)

する	おふろを沸かして入浴が終わったあとなど、おふろのお湯を排水すると、循環アダプターからお湯が約7%出て、ふろの配管内の残り湯をきれいに排出します。(P32)
しない	ふろ配管クリーンをしません。

4 設定スイッチを押す



続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。
そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15℃まで無風のとき]

給湯側もふろ側も、自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

給湯側 気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体内外を保温し、凍結を予防します。

<浴そうの循環アダプターより上に水がないとき>
凍結予防ヒータで凍結予防します。（上記「給湯側」参照）

<浴そうの循環アダプターより上に水があるとき>
ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。
水が上部循環口センターより10cm以上ある状態にしてください。
(凍結予防ヒータもたらします)

凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓及びふろ配管などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒーターを巻くなどの処置をしてください。

(わからないときは、販売店に確認してください。)

循環アダプター
5cm以上
水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

給湯側は以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

ふろ側は自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

給湯側

- 運転スイッチを「切」にする。
- ガス栓を閉める。
- お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。
サークル混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
- 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流量を確認する。
結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようお願いしていますが、凍結予防の処置の場合は問題ありません。（☞P10）

この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
サークル混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。
この処置をしても、凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

循環アダプター
5cm以上
水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。

ふろ側 ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。
水が循環アダプター上部より5cm以上ある状態にしてください。
リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。
(凍結予防ヒータもたらします)

凍結して水が出ないとき

- ガス栓・給水元栓を閉める。
- リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
- ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
- 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。

注意



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

ガス栓・給水元栓を閉める

- ガス栓を開める。
- 給水元栓を開める。

ふろ側の水抜き

浴そう内の水を完全に排水する。

- 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
- 追いだきスイッチを「入」にし、浴そうの循環アダプターより排水することを確認し、2分程度そのままにする。
(2階浴室など浴そうが本体より高い位置にある場合は、ふろ水抜き栓①②を左にまわして開けたあと、追いだきスイッチを「入」にし、ふろ水抜き栓②より排水することを確認する。)

注3

- 完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
- すべてのふろ水抜き栓①②・ポンプ水抜き栓を左に回して開け排水する。注2

給湯側の水抜き

すべての給湯栓を全開にする。

- すべての給湯水抜き栓A・B・Cを左に回して開ける。
(Bは全自動タイプのみ。Cは屋外設置据置形のみ)
2 エアーチャージ栓を左に回して開ける。
(水抜き栓からお湯は水が約850cc出ます。)
- 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2 ふろ自動スイッチを押し、1分程度そのままにする。注3
3 運転スイッチを「切」にする。

最後に

- 電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらないで
 - すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・すべての給湯栓を右にまわして閉める。
- 注1) ふろ側の水抜きをこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
注2) ポンプ水抜き栓を開けたあとは絶対に追いだき運転などのふろ運転をしないで下さい。ポンプ故障の原因になります。
注3) リモコンに故障表示「562」(632)を表示する場合がありますが、異常ではありません。

再使用のとき

- すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
- 給水元栓を開ける。
- すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
- ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
- ポンプの呼び水をする。（☞P17）

日常の点検・手入れのしかた

点 検 (月1回程度)

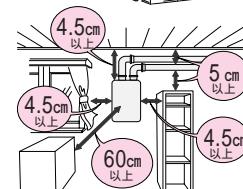
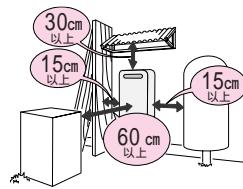
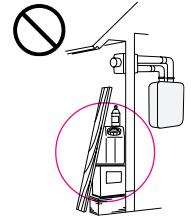
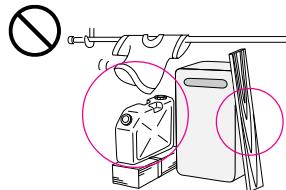
!**注意**



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



本体や排気口、給排気筒トップのまわりに新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



アフターサービス上の寸法です。



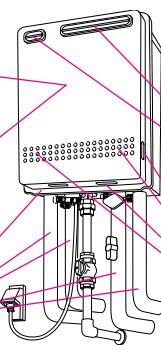
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。



本体の外観に、変色したあとなど異常はありませんか。



本体・配管から水漏れはありませんか。



(例: 131-0200型)



給排気トップがほこりなどでふさがっていますか。



排気口がほこりなどでふさがっていたり、ススがついていませんか。



給気口がほこりなどでふさがっていますか。

お手入れ (月1回程度)

本 体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときは、中性洗剤をつかいください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。

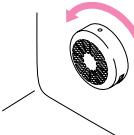
浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

お手入れ (こまめに掃除)

フィルター

1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずす



2 フィルターを掃除する



フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、必ずいったんはずして、きれいに掃除してください。

3 元通りに取り付ける



循環アダプターのフィルターを外したまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、本体が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 停電していませんか？ ▶ 電源プラグが差し込まれていますか？
給湯栓を開いてもお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガス栓・給水栓が全開になっていますか？ ▶ 断水していませんか？ ▶ 給湯栓はじゅうぶん開いていますか？ ▶ 凍結していませんか？
使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ▶ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガス栓・給水栓が全開になっていますか？
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(☞P19,20) ▶ 上記2点で問題のない場合は、P43「低温のお湯が出ない」を参照してください。
追いだき運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？
追いだき運転中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ポンプの呼び水をしましたか？(☞P17) ▶ 循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P40)
おふろのお湯がぬるい	<ul style="list-style-type: none"> ▶ リモコンのふろ温度設定は適切ですか？(☞P27)
おふろのお湯があつい	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P40) ▶ 循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P40) ▶ ふろ湯量設定は適切ですか？(☞P28) ▶ 残り湯によっては、多くお湯はりすることができます。(☞P25) ▶ それでも改善しない場合は、以下の要領で、おふろの自動沸かしの試運転をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 浴そうが空の状態で排水栓を閉じる。 2) 運転スイッチ「切」にし、設定スイッチ【設定】とふろ自動スイッチを同時に2秒間押す。 (このとき「ふろ保温時間変更画面」が出ることがあります、異常ではありません。おふろ沸かし画面になり、おふろ沸かしをします。このおふろ沸かしは通常より時間がかかります) 3) 設定したふろ湯量(水位)にほぼなっていることを確認する。 <p>この操作をしても改善されないときは、販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。</p>
設定した湯量(水位)よりも多くお湯はりし、浴槽からあふれたり、あふれそうになったりする	

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて水になった	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。 ▶ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> ▶ これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ▶ ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ひ、無害です。
寒い日に排気口から湯気が出る	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
エアーチャージ栓(過圧防歯安全装置)からお湯水が少しの間出ることがある	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本体内に高い圧力が生じたとき、過圧防歯安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。
運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を閉めたときに、モーターが動く音(クックッ、クー)がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 再使用時にお湯の温度を早く安定させるためです。
ポンプの回転音(ウーン)がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ふろ追いだき運転終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 ▶ おふろの予約運転時、予約時刻の1~2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 ▶ 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。
給湯栓から流れるお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none"> ▶ お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをしたり、またソーラー対応ミキシングユニット(スカイブレンダー)<046-0155型>を使用して太陽熱温水器と接続している場合は、お湯の量が減る場合があります。 ▶ 水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ▶ お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。

故障かな？と思ったら-2

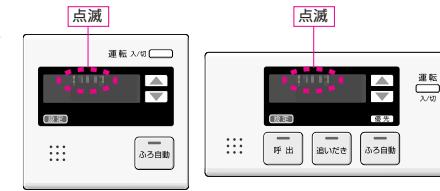
次のような場合は故障ではありません

低温のお湯が出ない	<p>夏期など、水温が高いときや、ソーラー対応ミキシングユニット(スカイブレンダー)<046-0155型>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、低温のお湯を少量出さると、お湯の温度が高くなります。</p>
高温のお湯が出ない	<p>お湯はりまたは足し湯運転中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯運転が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、</p>
おふろの自動沸かしを始めると にごったお湯が出る	<p>▶ 高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため)</p>
	<p>リモコンの表示はそのままです。</p>
	<p><例>給湯温度の設定60℃ お湯の温度40℃></p>
	<p><自動タイプの場合、または全自動タイプでふろ配管クリーンの設定(☞P36)をしていない場合></p>
	<p>▶ おふろの自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。</p>
	<p>特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。</p>

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

例：■■■■を表示したとき、右図のような点滅をくりかえします。



故障表示	原因	処置
002	初めてふろ自動運転するとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えるので、次回ふろ自動運転するとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があってもふろ自動運転できます)
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓をし、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
112	ふろ側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして追いだきスイッチを押し表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(ふろ運転時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(カラムから水が出来るか)を確認しつる運転を切って通水してから再使用してください。
632	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓をし、再操作をして表示が出なければ正常です。
	追いだき運転のとき、浴そうのお湯(水)が足りないため	運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯(水)を循環アダプターの上部より5cm以上入れてから追いだき運転してください。(☞P29)
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して(☞P40)、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。

(次ページ

故障かな？と思ったら-3

(つづき)

故障表示	原 因	処 置
901	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
屋内設置形（131-0208型、131-0028型、131-4108型、131-4018型）の場合 この本体には安全性を高めるためCOセンサー（一酸化炭素濃度検出装置）が内蔵されています		
130	燃焼上の不具合 (一酸化炭素濃度)	<p>【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・給湯栓を閉めてください。 ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。</p> <p>【ブザーが鳴るとき】 (ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります) ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。</p>
380	COセンサー（一酸化炭素濃度検出装置） に異常が生じています	お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
	COセンサー（一酸化炭素濃度検出装置） が耐用時間をこえています	そのまま放置しておくと、ブザーが鳴ったり、出湯量が低下します。 お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

以下のは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください

P44,45記載以外の表示（例：■■■など）が出るとき
P44,45記載の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
その他、わからないとき

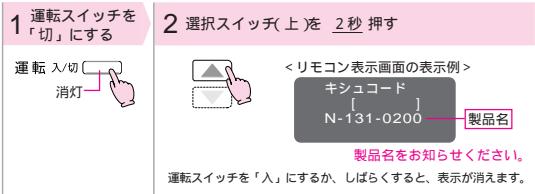
アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼されるとき

41～45ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名…………… 下記の要領で、リモコンで製品名をお調べください



リモコンが点灯しない場合は、本体の正面左下に（例）
貼り付けてある銘板をご覧ください。
(右記のように製品名を記載しています)

お買い上げ日 …… 保証書をご覧ください

異常の状況 …… 故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様 -1

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号		全自動タイプ				
製品名		131-0200型	131-0202型	131-0205型	131-0208型	131-0300型
型式名		GT-2416AWX	GT-2416AWX-T	GT-2416AWX-TB	GT-2416AWX-FF	GT-2416ARX
種類		先止め式				
設置方式		屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧 kPa	78.5~981 (0.8~10.0kgf/cm ²)				
作動水圧	kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 l/min		3.5				
外形寸法 mm		高さ615×幅464×奥行239	高さ615×幅464×奥行254	高さ690×幅464×奥行239	高さ640×幅534×奥行239	
質量 (本体) kg		32	32	33	34	36
ふろ(往き・戻り)		R1/2				
接続	給湯	R3/4				
口	給水	R3/4				
径	ガス	R3/4				
	L P ガス	R1/2				
電源	AC100V (50/60Hz)					
電気関係	消費電力(50/60Hz) W	155 / 185	185 / 210	185 / 210	180 / 210	155 / 185
		(凍結予防ヒータ 145)				
		(凍結予防ヒータ 197)				
待機消費電力 W		運転スイッチ 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約4	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空き安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置 【131-0208型のみ】COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)					

24号		自動タイプ				
製品名		131-0020型	131-0022型	131-0025型	131-0028型	
型式名		GT-2416SAWX	GT-2416SAWX-T	GT-2416SAWX-TB	GT-2416SAWX-FF	
種類		先止め式				
設置方式		屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧 kPa	78.5~981 (0.8~10.0kgf/cm ²)				
作動水圧	kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 l/min		3.5				
外形寸法 mm		高さ615×幅464×奥行239	高さ615×幅464×奥行254	高さ690×幅464×奥行239	高さ640×幅534×奥行239	
質量 (本体) kg		32	32	33	33	
ふろ(往き・戻り)		R1/2				
接続	給湯	R3/4				
口	給水	R3/4				
径	ガス	R3/4				
	L P ガス	R1/2				
電源	AC100V (50/60Hz)					
電気関係	消費電力(50/60Hz) W	155 / 185	185 / 210	185 / 210	180 / 210	
		(凍結予防ヒータ 135)				
待機消費電力 W		運転スイッチ 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約4	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空き安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置 【131-0028型のみ】COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)					

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

16号		全自動タイプ				
製品名		131-4100型	131-4102型	131-4105型	131-4108型	131-4200型
型式名		GT-1616AWX	GT-1616AWX-T	GT-1616AWX-TB	GT-1616AWX-FF	GT-1616ARX
種類		先止め式				
設置方式		屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧 kPa	78.5~981 (0.8~10.0kgf/cm ²)				
作動水圧	kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 l/min		3.5				
外形寸法 mm		高さ615×幅464×奥行239	高さ615×幅464×奥行254	高さ690×幅464×奥行239	高さ640×幅534×奥行239	
質量 (本体) kg		30	30	31	32	34
ふろ(往き・戻り)		R1/2				
接続	給湯	R1/2				
口	給水	R1/2				
径	ガス	R1/2				
	L P ガス	R1/2				
電源	AC100V (50/60Hz)					
電気関係	消費電力(50/60Hz) W	145 / 175	160 / 190	160 / 190	160 / 190	145 / 175
		(凍結予防ヒータ 145)				
		(凍結予防ヒータ 197)				
待機消費電力 W		運転スイッチ 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約4	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空き安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置 【131-4108型のみ】COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)					

16号		自動タイプ				
製品名		131-4010型	131-4012型	131-4015型	131-4018型	
型式名		GT-1616SAWX	GT-1616SAWX-T	GT-1616SAWX-TB	GT-1616SAWX-FF	
種類		先止め式				
設置方式		屋外設置形				
点火方式		放電点火式				
水圧	使用水圧 kPa	78.5~981 (0.8~10.0kgf/cm ²)				
作動水圧	kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 l/min		3.5				
外形寸法 mm		高さ615×幅464×奥行239	高さ615×幅464×奥行254	高さ690×幅464×奥行239	高さ640×幅534×奥行239	
質量 (本体) kg		30	30	31	31	
ふろ(往き・戻り)		R1/2				
接続	給湯	R1/2				
口	給水	R1/2				
径	ガス	R1/2				
	L P ガス	R1/2				
電源	AC100V (50/60Hz)					
電気関係	消費電力(50/60Hz) W	145 / 175	160 / 190	160 / 190	160 / 190	145 / 175
		(凍結予防ヒータ 135)				
待機消費電力 W		運転スイッチ 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約4	運転スイッチ 「入」約4.5W (省電力モード) 「入」約3.4W (省電力モード) 「切」約2.8		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空き安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置 【131-4018型のみ】COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)					

主な仕様 -2

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能 力 表

製品名は仕様表を参照してください。

24号 型式名 GT-2416AWX, GT-2416AWX-T, GT-2416AWX-TB, GT-2416AWX-FF, GT-2416ARX, GT-2416SAWX, GT-2416SAWX-T, GT-2416SAWX-TB, GT-2416SAWX-FF

使 用 ガ ス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)		都市ガス=kW(kW/h) LPガス=kW(kW/h)	出湯能力(最大時) ℓ/分
	給湯ふろ併用	給湯側		
都市ガス用	13A	64.0 (55,000)	52.3 (45,000)	11.6 (10,000) 24 15
LPガス用		64.0 (4.57)	52.3 (3.74)	11.6 (0.83) 24 15

16号 型式名 GT-1616AWX, GT-1616AWX-T, GT-1616AWX-TB, GT-1616AWX-FF, GT-1616ARX, GT-1616SAWX, GT-1616SAWX-T, GT-1616SAWX-TB, GT-1616SAWX-FF

使 用 ガ ス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)		都市ガス=kW(kW/h) LPガス=kW(kW/h)	出湯能力(最大時) ℓ/分
	給湯ふろ併用	給湯側		
都市ガス用	13A	46.5 (40,000)	34.9 (30,000)	11.6 (10,000) 16 10
LPガス用		46.5 (3.32)	34.9 (2.49)	11.6 (0.83) 16 10

メモ



メモ欄として活用してください